

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	技術英語AE	
科目基礎情報							
科目番号	0011		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	専攻科 産業技術システムデザイン工学専攻 電気電子工学コース		対象学年		専2		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	配付資料、および各種コンテンツを使用						
担当教員	加藤 文武						
到達目標							
科学技術（電気・電子工学含む）に関する英語の語彙を増やす。 科学技術（電気・電子工学含む）に関する英語のコンテンツが理解できる。 科学技術（電気・電子工学含む）に関する基本的かつ簡単な内容を英語で表現できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	科学技術（電気工学含む）に関する英語の語彙を増やすことができた。		科学技術（電気工学含む）に関する英語の語彙をある程度理解した。		科学技術（電気工学含む）に関する英語の語彙を増やすことができていない。		
評価項目2	科学技術（電気工学含む）に関する英語のコンテンツが理解できた。		科学技術（電気工学含む）に関する英語のコンテンツがある程度理解できた。		科学技術（電気工学含む）に関する英語のコンテンツが理解できていない。		
評価項目3	科学技術（電気工学含む）に関する基本的かつ簡単な内容を英語で表現できた。		科学技術（電気工学含む）に関する基本的かつ簡単な内容を英語である程度表現できた。		科学技術（電気工学含む）に関する基本的かつ簡単な内容を英語で表現できていない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育目標 (F) (リ)							
教育方法等							
概要	本講義では、専門用語、科学技術的記述等の英語表現を学ぶ。 英語の科学技術コンテンツ（文書、ビデオ等）を理解できるようにする。 英語によるリスニング、リーディング、ライティングおよび簡単なスピーキングについて学ぶ。						
授業の進め方・方法	Reading and listening are input, writing and speaking are output. Good input makes good output. To support these activities, always be aware with contents/information in English in daily life.						
注意点							
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	英語による専門用語、表現学習1		専門用語の語彙・イディオムを増やす。		
		2週	英語による専門用語、表現学習2		専門用語の語彙・イディオムを増やす。		
		3週	英語による専門用語、表現学習3		専門用語の語彙・イディオムを増やす。		
		4週	英語による専門用語、表現学習4		専門用語の語彙・イディオムを増やす。		
		5週	英語による専門用語、表現学習5		専門用語の語彙・イディオムを増やす。		
		6週	英語による専門用語、表現学習6		専門用語の語彙・イディオムを増やす。		
		7週	英語による専門用語、表現学習7		専門用語の語彙・イディオムを増やす。		
		8週	英語による科学技術コンテンツ学習1		英語による科学技術コンテンツを理解し、表現できるようになることを目指す		
	2ndQ	9週	英語による科学技術コンテンツ学習2		英語による科学技術コンテンツを理解し、表現できるようになることを目指す		
		10週	英語による科学技術コンテンツ学習3		英語による科学技術コンテンツを理解し、表現できるようになることを目指す		
		11週	英語による科学技術コンテンツ学習4		英語による科学技術コンテンツを理解し、表現できるようになることを目指す		
		12週	英語による科学技術コンテンツ学習5		英語による科学技術コンテンツを理解し、表現できるようになることを目指す		
		13週	英語による科学技術コンテンツ学習6		英語による科学技術コンテンツを理解し、表現できるようになることを目指す		
		14週	英語による科学技術コンテンツ学習7		英語による科学技術コンテンツを理解し、表現できるようになることを目指す		
		15週	(期末試験)		レポート課題を提出する。		
		16週	総復習		これまでの要点を復習する。		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	5	0	0	0	0	95	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	45	45
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	5	0	0	0	0	50	55